

令和4年度 事業報告

1. 事業概要

令和4年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の世界的、全国的規模での拡大とともに、感染対策に翻弄された1年となりましたが、今年度に入り、感染者数の減少に伴い、様々な緩和措置が取られコロナ前の日常生活が戻りつつあります。

また、少子高齢化による労働力不足の影響もあり、70歳までの就業確保が努力義務となる高齢者就業確保措置の施行に伴い、雇用延長する企業が増え、働き続ける高齢者が増加したことなどから、シルバー会員の確保にかかる周辺環境は依然として厳しい状況にあります。

当センターの会員数については、全国的に減少傾向が続く中、本年3月末時点で728人となり、前年度対比で36人減り3年連続の減少となりました。

このような状況の中で、当センターの事業実績については、コロナ禍当初に比べ持ち直しの兆しが見られたものの、経済活動の先行き不透明感から抜け切れず、一般企業の受注契約の見直しや見合わせ、公共事業の縮小などがありました。令和4年度の受注金額は請負と派遣を併せて428,422千円となり、前年度対比で160万円の微増となりました。

当センターでは、令和4年度は基本事業方針と長期実施計画に基づき、重点的な取り組み事項としては、会員確保と就業機会の拡大、安全就業の推進と適正就業の確立、会員を取り巻く環境整備、事業運営のさらなる基盤整備に努めてまいりました。

また、会員と役職員が一体となって事業の推進を図るとともに、北見市をはじめ、各関係機関・団体、市民の皆様のご支援とご協力のもと、着実にセンターの社会的役割と責任を果たしてきました。

今後直面する課題解決に向けて、北見地方の特性に合わせた就業の掘り起こしや女性会員の入会促進を強化し、働く意欲を持つ会員に結び付けていくことが重要と考えます。これからもあらゆる機会を通してシルバー事業の周知とPRを推進してまいります。

さらに、例年実施している6月の「奉仕清掃活動」、10月の「シルバーの日啓発活動」では、コロナ禍の中において感染防止対策を徹底して実施し、奉仕活動における会員の参加率は、56%を達成することができ、地域への社会貢献の役割を十分果たすことが出来ました。

また、就業に必要な知識、技能の向上を目的として例年実施している各種講習会は、コロナ禍による縮小もありましたが、14回開催し259名の会員が参加しました。今年度も継続して実施してまいります。

今後も引き続き地域に密着した就業と安全・適正就業に努め、会員個々の健康と安全をすべてに優先し、事業運営に努めてまいります。

事業の2年間の実績と比較は次のとおりです。

		令和4年度	令和3年度	増 減
登録会員数(人)		728	764	▲36
受注件数(件)		6,496	6,459	37
就業延日人員数(人日)		69,115	70,450	▲1,335
契約金額(円)		請負分 398,892,469	請負分 396,698,813	2,193,656
		派遣分 29,529,493	派遣分 30,120,755	▲591,262
		計 428,421,962	計 426,819,568	1,602,394
請内 負 分訳	配 分 金	351,437,278	351,581,859	▲144,581
	事 務 費	33,657,128	32,440,370	1,216,758
	原 材 料 費	13,798,063	12,676,584	1,121,479

2. 事業運営状況

(1) シルバー事業の普及啓発活動

- ① 広報「シルバー北見」を年4回、「シルバー情報」を毎月1回発行し、関係機関・団体に回付してシルバー事業への理解を深めていただくとともに、各種行事、イベントにおいてリーフレット、啓発用ティッシュ等を市民に配布し、周知PRを図りました。
- ② シルバー事業のPRと就業機会の拡大のため、市の「広報きたみ」や「経済の伝書鳩」を活用した情報提供と会員募集の広告掲載などにより普及啓発に努めました。
- ③ 全国機関紙「月刊シルバー人材センター」を定期購入し、各理事及び関係機関・団体に配布するとともに、事務所に備え置き、全国各地のシルバー活動状況を紹介するなど、啓蒙普及に努めました。
- ④ 市民の皆様や地域社会に感謝の気持ちを表し、6月26日を「奉仕活動日」として、公共施設周辺や道路などの清掃活動を実施しました。地区長、班長等役員の周知効果もあり参加者は400人、参加率は56.3%で、コロナ禍においても多くの会員のご協力をいただきました。また、常呂地区では常南ビーチ砂浜の清掃作業、留辺蘂地区では道路、公園の清掃作業を行い、地域の環境整備に貢献しました。
今後も、より良い地域づくりに貢献するため、全会員が奉仕活動日の趣旨を理解し、参加率を高めていく取組みにして参ります。
- ⑤ 普及啓発促進月間の一環として10月16日の「北見シルバーの日」に、大型スーパー店及び駅前と芸術文化ホールの菊花展示場2ヶ所において、役職員が分担してコロナ感染防止対策を徹底し、500部のチラシや啓発用資材等の配布を行い、シルバー事業の普及啓発に努めました。

(2) 就業機会の拡大に向けた活動

- ① 「奉仕活動日」と「シルバーの日」の前日に市内 13 地区において、会員自宅周辺、知友人へのチラシ配布など、就業機会の拡大と新規会員確保に努めました。
- ② 今年度も作業日報の「お客様控」の裏面広告を活用して、就業確保と会員拡大に向けてのシルバー事業の周知、PR を図りました。
- ③ 適正就業対策については、適正就業対策推進委員会を開催し、長期就業該当者の確認調査を実施するとともに、是正に向けた対策と協力依頼をお願いしました。
また、該当事業所にも長期就業是正に関する説明と理解を求めました。今後も、時間と労力をかけながら双方が納得しあえる取組みが必要と考えています。

(3) 自主事業として開催する講習会の充実

就業に必要な知識、技能の向上を図る講習会等は、今年度は次のとおり実施しました。

	講習名	実施日	場所	参加者
自主事業	刈払安全講習会	4月21日	サンライフ北見	40名
	清掃作業講習会	4月27日	〃	10名
	除草作業講習会	5月16日	〃	8名
	学校プール合同研修会	6月1日	高栄小学校	9名
	剪定班ボランティア研修	6月2日	仁頃やすらぎ苑	22名
	フロアクリーニング講習会	6月9日	サンライフ北見	8名
	刈払機講習会	6月14日	ハイテクパーク	12名
	剪定班講習会	7月1日	三輪、一般市民宅	21名
	交通安全講習会	7月28日	サンライフ北見	22名
	剪定技能講習会	10月13日	仁頃やすらぎ苑	22名
	スマホ講習会	11月11日	サンライフ北見	13名
	健康・安全就業講習会	3月16日	〃	32名
	健康・安全就業講習会	3月23日	〃	30名
	派遣	ビジネスマナー研修会	3月30日	〃

14 講習 259 名

(4) 安全対策と事故防止

- ① 会員の就業中の事故を未然に防止し安全な作業を進めるため、年3回安全委員会を開催し、事故事例の分析と安全対策について協議を行いました。
- ② 万一の事故に備え、シルバー団体傷害保険・賠償責任保険に加入しています。
また、任意傷害保険（プラス保険）については、互助会事業の一環として団体扱いの取組みで実施しました。
- ③ 就業にあたっては、会員の健康管理が重要であり、そのためにも日常的な自主健康管理はもちろんですが、年1回は「健康診断」「各種がん検診」等を受診するよ

う「安全だより」及び月例情報紙「シルバー情報」に掲載し周知しました。

- ④ 北見市の国保、介護、健康部門の保健師より、健康・栄養等に関する情報提供をいただき、例月のシルバー情報に掲載し、自主健康管理の周知に努めました。

(5) 労働者派遣事業の実施

労働者派遣事業の実施については、国のガイドラインに沿い、幼稚園バスの運転業務や高齢者施設の介護補助業務等、派遣先での指示命令、混在就業状況等を勘案し、必要な会員について派遣事業を実施しました。今後も該当する職種がある場合は依頼者との協議、該当会員の了解のもと検討を進めると同時に、さらに派遣事業を拡大すべく関係事業所・会員に広く周知を継続してまいります。

(6) 中高年齢労働者福祉センターの管理運営

指定管理を受けている中高年齢労働者福祉センター（サンライフ北見）の管理運営については、5年間の運営委託を継続中であり、適正な運営管理に努めるとともに各種教室、講座の充実と利用者に喜んでいただける施設運営、施設整備に努めました。

(7) 各関係機関、団体との連携強化

北海道、北見市、北見公共職業安定所、北見市社会福祉協議会などの関係機関及び全国シルバー人材センター事業協会、北海道シルバー人材センター連合会の関係団体との連携協力のもと、事業の円滑な推進に努めました。

また、令和5年10月からのインボイス制度の導入について、各関係機関と連携を密にしてスムーズな対応に向けて協議し、会員への周知を行いました。

(8) 事務局体制の充実と強化

道シ連及び道東ブロック主催の職員研修会（平成4年度はコロナ感染防止により中止）や各種会議には積極的に参加し、研修課題や意見交換を通して職員の知識や業務意識の向上に努めました。また、毎月末に職員会議と課内会議を随時開催し業務の共有化、システムの最新化、事務処理の適正化と効率化などを協議することで、事務局体制の強化に努め、併せて毎日朝礼を実施し、迅速な情報交換と共有化を図りました。

今後も各種会議、研修会への開催や参加、デジタル化に対応したオンライン会議等への積極的な参加や取組みを推進してまいります。

3. 事業実績

(1) 会員状況

(単位：人)

年度末 会員数	会員の動態			年度末会員年齢別						備考	
	年度始 会員数	途中入会 会員数	途中退会 会員数	60歳 未満	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳 以上		
男	549	570	57	78	2	13	85	179	154	116	会員平均年齢 74.8歳
女	179	194	17	32	2	13	32	54	42	36	
計	728	764	74	110	4	26	117	233	196	152	

(2) 事業実績

(単位：人・円)

区分	受注 件数	就業延 実人員	就業延 日人員	総事業収入			
				配分金	事務費	材料費	合計
公共事業	973	2,705	20,619	94,363,975	13,844,950	3,570,731	111,779,656
民間事業	1,979	4,666	39,729	211,409,845	16,519,935	2,066,472	229,996,252
一般家庭	3,535	6,001	8,494	44,312,213	3,292,243	8,146,460	55,750,916
独自事業	9	69	273	1,351,245	0	14,400	1,365,645
合計	6,496	13,441	69,115	351,437,278	33,657,128	13,798,063	398,892,469

(3) 職種別就業実績

(単位：件・人・円)

区分	職種別 会員数	受注 件数	就業延 実人員	就業延 日人員	総事業費	備考
技術群	186	139	201	2,946	19,188,087	就業実会員数 598人
技能群	54	1,095	2,149	2,952	24,115,956	
事務整理群	21	55	58	494	3,007,211	
管理群	133	503	1,774	19,529	117,764,661	
折衝外交群	3	12	24	33	189,408	
一般作業群	288	4,453	8,777	39,540	213,145,993	就業率 82.14%
サービス群	43	239	458	3,621	21,481,153	
その他	0	0	0	0	0	
合計	728	6,496	13,441	69,115	398,892,469	